

【NEWS RELEASE】

2026年4月1日

各位

株式会社三井住友銀行

2026年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 福留 朗裕は、2026年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

米国での政策転換に伴う不確実性は残るものの世界経済は総じて底堅く推移する見通しです。国内では、「金利ある世界」への移行により、日本経済はダイナミズムを取り戻しつつあります。こうした中、AIの劇的な進展によって企業の形やビジネスのあり方そのものが根底から変わる構造的変化の波が訪れています。その上で、当行としては、「世界をつなぐ日本発のトラステッド・パートナー」を目指していきます。このビジョンに掲げた通り、銀行にとって信頼はビジネスの生命線であり、お客さま・社会に選ばれ続けるために、信頼を積み重ねていく必要があると言えます。

2. 新入社員へのメッセージ(1) 「Integrity」と「Customer First」の精神を貫いてほしい

ビジネスの世界には、唯一の正解はありません。その中でも意思決定を行い、前に進んでいく必要があります。その指針となるのは、すべての役職員が共有すべき価値観である「Five Values」です。是非皆さんには、正々堂々、誠実に行動し、お客さまや社会のお役に立つという軸を確りと打ち立ててほしいと思います。

(2) 「すべては現場から」という意識で、「現場力」を高めること

AIが進展するほど、最後は現場において人間だからこそできることに対する価値が高まります。お客さまの心の機微を汲み取り、信頼を築くことは人間にしかできません。現場力とは「情熱」「スキル」「実行力」の三要素であり、これらをスピード感を持って実践することが重要です。若い時の失敗を恐れず、「百折不撓」の精神で経験を積み、自分だけの武器を磨いてください。

(3) 様々なことに興味を持ち、多様な考えや価値観に共感できる人になってほしい

銀行の仕事の醍醐味の1つは、組織や人を動かすことで自分一人では出来ないダイナミックでスケールの大きなビジネスに関われることです。人を動かす為には、まず相手に興味を持つことや、異なる考えや意見に対して、共感することが重要です。多様な人を巻き込み、一つの方向に導く「リーダーシップ」の原点は、相手への深い共感にあることを忘れないでください。

3. STAGE(新人事制度)に込めた思い

皆さんが自律的にキャリアを築けるよう、2026年1月より新人事制度「STAGE」を始動させました。これは実力本位で挑戦が報われる「舞台」です。プロフェッショナルとして最大限に能力を発揮し、自らの意思で活躍の場を掴み取っていくことを全力で後押しします。

4. 結び

我々一人ひとりが、小さな心の変革を行うことで、皆さんの人生を、そしてSMBCの運命を、より良い方向変えていけると考えます。そうすることで、グローバルトップティアの金融機関として、お客さま・社会の成長に伴走する欠かせない存在になれると信じています。こうした前向きな気持ちで、楽しみながら、皆さんと共に日々前進していきたいと思っております。誠実に、まっすぐに、お客さまのために、一点集中する。そして、日々挑戦を続けるプロになる。一緒に頑張りましょう。

以上